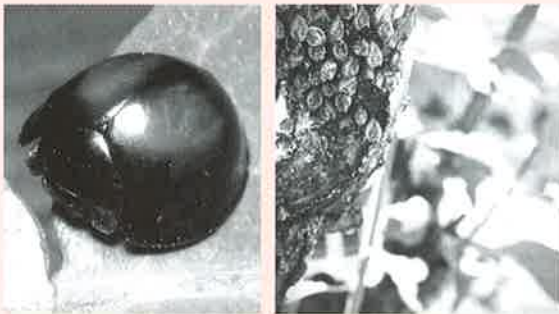


ヒアカホシテントウ

「コウチュウ目・テントウムシ科」

6月以降、越冬の梅園で成虫が集合状態で見つかったことがあるアカホシテントウ。

このテントウムシは果樹園に多く生息し、成虫、幼虫ともにウメ、アンズ、スモモ、リンゴ、サクラ、カイドウなどのバラ科植物と、クヌギ、ケリに発生するタマカタカイガラムシを捕食する天敵です。このカイガラムシは年1回の



アカホシテントウ成虫（左）、蛹の集団脱皮殻（右、後方の建物は梅園小学校です）

発生。幼虫で越冬し、春に丸い径4〜5mmの大きさの成虫になります。5月頃に産卵し、5月下旬〜6月に孵化した幼虫は枝に定着します◆天敵のアカホシテントウは、秋遅く、タマカタカイガラムシが発生しているウメの幹や枝に集まり交尾し、産卵。そして、卵で越冬します。春に孵化した幼虫は、タマカタカイガラムシの幼虫を捕食して成長、5月には集合状態で蛹になるの目につきやすく、6月には新成虫になります◆アカホシテントウは全国に分布し、中国や東アジア、オーストラリアにも生息。成虫は体長6〜7mm、翅は光沢のある黒色、鞘翅中央に大きな1対の明るい赤斑紋を有します。幼虫は約12mm、灰色〜茶褐色で、頭部と胸部が褐色です。蛹は幼虫時の外皮を残して中で蛹化し、成虫は蛹の背面中央が割れて、出てきます◆果樹園には数種のテントウムシが生息します。このアカホシテントウも果樹園で保全し、カイガラムシの発生抑制に活用したいものです。

（平井一男）

おごせ アート ミュージアム 【特別編：県立越生高等学校】



▲油絵『進化』美術科3年 中村ジュリアさん



▲彫刻『ねえ』美術科2年 森本麻楠さん

県立越生高校の生徒の作品が全国高等学校総合文化祭に展示され、町長に作品を持って報告にきてくれました。



あとがき

ゆるキャラ®グランプリの投票がすでに始まっていて、全くゆるくない熾烈な争いが繰り広げられています。始まって3週間、うめりんはほぼ中間の順位です。これではテレビ出演のオフアも地方営業のオフアもきません。流行語大賞どころか全国デビューも夢のまた夢。投票したくてもうずうずしているみなさん。今年は（多分）選挙はありません。さらにこれは1日1票も投じることができません。発散しましょう。

政治に興味があっても未成年で投票ができなかった子どもたち。投票シミュレーションしましょう。

アイドル好きのみなさん。CDを買う必要もファンクラブに入る必要もありません。うめりんを推しメンに。

とにかく、とにかく、みなさんの力を団結して、うめりんを少しでも上の順位にさせましょう。

【太陽】

10月の納税（10月31日まで）

町 県 民 税 第3期  
国民健康保険税 第4期

バーコード印字のある納付書は、納期限内に限りコンビニエンスストアでの納付に使用できます。詳細は納付書をご覧ください。

人口と世帯 9月1日現在（ ）は前月比

総人口	12,367人	(- 4)
男 性	6,162人	(- 4)
女 性	6,205人	(± 0)
世帯数	4,963世帯	(+ 7)